

## シルエットリフト<sup>®</sup>を用いた中顔面エリアのリフトアップ

### 古澤 雅史

Masafumi Furusawa

湘南美容クリニック

#### 【背景】

スレッドリフトはダウンタイムも少なく、切らずに行えるという事で人気の高い治療となっている。中顔面のたるみ治療に対して、著者独自のデザインによるスレッドリフトを用い術前後の効果を検討した。

#### 【対象と方法】

2013年8月より215例(平均年齢46.6歳[23-89歳]、男女:8人、207人)に対して、当施術を行なった。3Dリフト(シルエットリフト<sup>®</sup> 8コーン)はいずれも片側3本ずつ計6本を用いた。代表症例を供覧し、術式について報告する。

#### 【結果・考察】

Mid-faceの垂直方向へのリフトアップはデザインが重要で、3Dリフト(シルエットリフト<sup>®</sup>)が有用であった。

シンポジウム

ランチョンセミナー

教育講演

医療法務セミナー

イブニングセミナー

一般演題

特別講演

アフタヌーンセミナー